

## 訪問先施設向け

## 保育所等訪問支援評価表

公表日 令和6年11月10日

事業所：柏の葉学園

訪問先施設の皆様のご意見を踏まえ自己評価の結果を公表します。事業の運営における課題点および改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所しているお子さんの課題とアプローチ方法を具体的に伝えてくれています。学園での関わり方と効果についても教えてくださるので子どもも戸惑いなく過ごせています。</li> <li>・実際に接し方を見せていただいて対応のヒントが見えました。</li> </ul>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援と一緒に過ごす中で、実際に関わり方と見せてくれるためとても分かりやすいです。</li> <li>・その都度質問に答えていただいております。</li> </ul>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・適時回答をくれているためありがたいです。また、回答出来ないものも次回までに考えてくださり、フォローしてくれるため納得できることが多いです。</li> <li>・その都度質問に答えていただいております。</li> </ul>
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的に共有できるため子どもにとっても保育士にとっても困りごとが解消できています。</li> <li>・給食の対応仕方、苦手なメニュー等だんだんとスムーズに支援できるようになってきました。</li> </ul>
5	事業所からの支援に満足していますか。	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても満足しています。</li> <li>・一緒に授業に取り組んでいただきありがたいです。</li> </ul>

その他、お気づきの点をご記入ください。

・以前危機管理面で問題があった際には、早急に対応策を提示してくださいました。対応して下さった担当の支援員には感謝しています。今後も学園の先生との関わりができると嬉しく思います。

・放課後等デイサービスの見学もさせていただいて、新しい発見がありました。支援の仕方、方法等相談にのっていただけて助かります。ありがとうございます。

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	柏の葉学園		
○保護者評価実施期間	2025/01/15		～ 2025/02/10
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2024/10/15		～ 2024/10/25
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2024/10/01		～ 2025/10/25
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2024/11/10		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童発達支援や放課後等デイサービス利用者への保育所等訪問支援のため、具体的な支援方法について情報共有できるところが強みである。	・通所支援で行っている支援方法が、環境や人が変わっても提供でき、更に結果が出るように、日頃の支援から「ABC行動分析」を意識している。	・スタッフ間の支援の方向性の統一。
2	・児童発達支援や放課後等デイサービス利用者への保育所等訪問支援のため、関わっている期間が長いところが強みである。	・保育等訪問支援に入る前の情報共有を丁寧に行っている。	・更に丁寧な情報共有。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・実際に提供している支援内容が保護者に伝わっていないことが多い。保護者へのフィードバックが課題である。	・家庭の生活リズムを整える事だけに気持ちがいつている保護者は、現状が良ければ更に変えていこうという思いには至らないので、繰り返し伝え続けることで更に良くなるきっかけを待つしかない。	・諦めずに粘り強く対話を持つことを辞めない。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 柏の葉学園

公表日 2025/02/15

利用児童数

2人

回収数 2

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1			1		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1	1				
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2					
適切な 支援 の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	2					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	2					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	1			1		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	1			1		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	2					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	2					
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1			1		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思えますか。	2					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	2					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	2					
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	2					
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	1			1		
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思えますか。	2						

非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1			1		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2					
	28	事業所の支援に満足していますか。	2					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		柏の葉学園		公表日		2024/11/10	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
・ 環 体 境 制 ・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5		※基本訪問先の教材を使用		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5				
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		月1回の職員会議で実施		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		定期的に保護者会や面談機会を設け情報の交換を実施している		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎日の朝礼、申送り、終礼、月に1度の職員会議を実施し従業員間の意見交換の場を設けている		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		業務に支障がない限り外部の研修に参加 独自の研修費助成制度を設けている 毎日の朝礼、申送り、終礼、月に1度の職員会議を実施		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5		定期的に面談を実施		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		定期的に個別支援会議を実施		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5		事前に訪問先へ赴き話を伺う等の工夫をしている		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		月に1度の職員会議で共有している		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5		月に1度の職員会議でガイドラインを読み合わせる等職員間で確認する時間を設けている		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		計画に沿った支援が提供できるように職員会議で支援計画の内容を共有している		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		毎日朝礼、申送りを実施		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		毎日終礼を実施		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5					
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5					
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5					

関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		移行時には移行先へ連絡を取り情報の共有を行っている	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5		顧問の先生による定期的な勉強会を実施	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5			管理者・児童発達支援管理責任者が参加しているが他のスタッフも参加できるようにすることが課題。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		送迎時の一言運動を実施	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		年に数回研修会を実施	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に約1時間かけて説明している	時間をかけて説明しても保護者に伝わっていないことがあるため、保護者に伝わるように説明することが課題である。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		面談を実施	参加者を増やすための工夫が必要。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5			支援計画を作成し説明を行い同意を得ているが、保護者に伝わっていないことがある。モニタリングで上記状況を改善させるため更に丁寧に説明することが課題である。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5		年に2回面談を実施	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5		年に2回面談を実施	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		年に2～3回イベントを実施	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		学園だよりを毎月発行	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5			
42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5				

非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			